

けやき コミュニティ ニュース



あなたの参加はまちづくりの第一歩！
春から始めてみませんか？～

◆平成26年度運営委員・協力員募集◆

〔 4/19(土)13時半～住民総会で運営委員の申込みできます。
協力委員は通年募集。 詳細は 8 ページへ 〕

も く じ

- P.2～3 【特集】今年けやきがつながった事・雪が取り持つご縁
- P.4～5 地域をつなげる取組み
- P.6 活動報告
- P.7 まちづくり局
- P.8 【お知らせ】 住民総会・むさしのミニタウン
コミセンスタンプラリー・運営委員のつづやき・編集後記

けやきコミセンでは毎年大きなイベントを3回（5月のけやきまつり・8月のけやき夏まつり・1月のどんど焼きとむかしあそび）開催しています。また今年は文化企画として3つのイベントを実施しました。けやきの活動が地域の団体と協力してできたことに感謝し、沢山の方々との出会いは大切な財産になっています。素敵な出会いの一部をご紹介します。



*** 人力車愛好会との出会い ***

人力車愛好会がクリーンセンターフェスティバルに招待され、出演していたのを見たのが最初です。彼らのいでたち（江戸の町人風）に一目ぼれから始まったご縁です。手堅い仕事ぶりにも心ひかれます。更に親交を深めたい楽しい人達です。
(T)

*** 大野田小学校とけやき ***

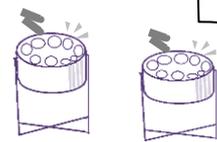
ここ数年けやきまつりや夏まつりに大野田小学校の校長先生をはじめ教職員の先生方が、「やきそば」や「やきとり」の担当をしていただき、子どもたちも喜び、おまつりが一層盛り上がります。

そして大野田小学校の施設を利用し、どんど焼きやけやきのコンサートなどを実施しすることができました。地域活動を理解していただいていることに感謝し地域内の小学校として子どもたちにとっても安心なまちになるようにこれからもつながりを深めていきたい存在です。これからも宜しくお願いいたします。
(M)

*** 三遊亭橋也さん ***

五日市街道のお蕎麦屋さん“中清”で地元の老若男女の中で盛り上がっている寄席を見たのが付き合いの始まりです。ひっきりなしに汗をふくのが目障りなのを我慢すれば話声は大きいし、耳の遠いものでも補聴器なしで聞ける芸人(!)に出会えたのは本当にラッキー。ちょっと男気があり、一人にはしておけない存在・・・
(T)

*** スチールパンとの出会い ***



ある日の夕方、けやきのホールから今まで聴いたことがない楽器の音が流れてきました。利用者は若い女性がお二人でした。ちょっと練習を見せて欲しいとお願いしたところ「どうぞ～どうぞ～」とすぐに中に入れて頂きました。その時に「スチールパン」という楽器を初めて知り、とても素敵な音色で不思議な感覚になったのを覚えています。

あれから3年・・・その後彼女たちと出会う事はありませんでしたが、けやきコミセンの文化企画で何か面白い企画は無いかと模索していた時に、彼女たちから頂いたパンフレットを大切に持っていた運営委員から「スチールパンの演奏会をしたい」という提案がありました。やってくれるかな??? 半信半疑で「ワイワイスチールバンド」の伊澤さんに、面識も無かったけれどメールを送ったところ、返事がきました!! しかもけやきで練習していた女性から「とても素敵な場所で練習をした」という話を伊澤さんがちゃんと覚えていたので、コンサートのお話はトントン拍子に決まりました。人との縁を大事に全国でコンサートをしている伊澤さんのお話は心が和みます。もちろん当日はつながりきっかけになった女性の一人も参加。話をきいて何をおいても参加すると決めていましたとのこと。素敵なコンサートができたこととの裏に涙が出るほど素敵な出会いがありました。(Y)



《花でつなぐコミュニティ》

毎週月曜日午前中は、年間通して「けやきガーデナーズ」の定例活動日。10人内外の人が、けやきコミセンの敷地内と周辺花壇で午前中汗を流し、終わったらコミュニティルームでお茶を飲みながらの情報交換・花談議をして過ごします。中庭と周辺、扶桑通り沿いの接道ガーデン、竹中社宅北側のボーダガーデンの日常の手入れ…と、花の季節は花がら摘みだけでも時間切れ。植え替えや、夏の水やりなど、楽しくも忙しい日常です。毎週の作業日に合わせて、障害者センターから若い人が参加して、水やりや落ち葉掃きなど、一緒に参加していくのも、双方にとっての貴重な体験になっています。毎年5月のけやきまつりには、「在宅参加型まちづくり」のオリジナルイベントとして、地域に呼びかけて各自の門前を花で飾る「花のみち」を呼びかけたり、10月末には、緑町NTT研究所の周囲を囲むクリスマスローズ約350株の古葉の剪定除去にボランティア出動しています。

花をめぐる人や、花をつくる人を増やし、いつの間にか「このまちは、花が多いですね」と郵便屋さんにも言われるまちになりました。(A)



けやきしゃべり場発 コミュニティ居酒屋開店 2月23日(日)

前号で報告した「コミュニティってなに？」から人の輪を広げるには、と話し合いが展開し、しゃべり場発コミュニティ居酒屋「いちやかざり」を開店しました。テーマは「男たちの仲間作り」初めてのチャレンジで、女性も含め26人が参加。

25年前の開館時に比べけやきに関わる男性の割合は増えて、仲よく協力し合っています。その輪がもっと広がって、男性が持っている様々な経験や知識を生かした活動にもつなげられたらという声も聞かれました。

ひらめきを形にして多方面にコミュニティを展開していきましょう。(N)



《雪の取り持つご縁》

今年は45年ぶりの大雪が2度も降りました。雪かきは大変だったけれど・・・心が温まるお話も聞こえてきました。

*四中手前の雪道で、一人黙々と雪かきしている若き男性・・・ はて、見かけぬご仁・・・一瞬迷いましたが、そこは歳の功。「お世話様です。あの…お見かけしませんが、どちらの…？」と、声をかけました。「けやきコミセンの近くですが、保育園までの道をつくろうと思って…」とその男性。思わず「まあ、有難うございます」

*資源回収の集積所のあたり、明日は黄色い旗(資源回収日)の日、除雪したいけど、ちょっと面積が恐ろしい・・・とっていたら、すぐそばの自宅のあたりを雪かきしていた父子3人「ぼくたち、やります!でも、シャベルがない…」と。ありがたいですね、我が家から大きなシャベルを持ち出してお願いしました。小学生2人と若いお父さんのおかげで、すっかりきれいに…すごい!ありがとうございます!!

*例年にない大雪は、ご近所に史上初めての路上風景をうみだしました。こんなに人がいたのかと思うほど、雪かきの人が見え、お互いに挨拶したり、言葉を交わしあったのです。「この通りの人出が一番多いですよ」と通りがかったM氏。人のつながりこそ地域の宝ですね。(A)



～地域をつなげる取組み～



☆花と緑を介してのまちづくり☆

私はNPO武蔵野ガーデン倶楽部（MGC）に所属していますが、MGCについてご存じない方が多いと思いますので、簡単にご説明いたします。

2012年5月「緑豊かな武蔵野を守りたい」、「武蔵野市を花と緑で素敵なまちにしたい」という思いの市民が集まって作った団体です。元々市内で花と緑の活動をボランティアで続けてきた市民が中心となっています。

これまで市内の個人のお宅や公園の花壇を巡るオープンガーデンツアー、市内の緑豊かなショップを訪ねるショッピングガーデンツアーの実施、また公的な場所の植栽を請け負ったりなどしてきました。ツアーは市報で参加者を募集してきましたが、毎回沢山の方々が参加して下さり、一方ガーデンを作られている方々も皆さん気持ち良く受け入れて下さり、毎回花と緑を介して参加者・ガーデンの方・そして我々スタッフとの交流を深めてきました。花と緑を介してのまちづくりです。

武蔵野市はやはり住みたい街、住み続けたい街だなあと実感させられました。

まだまだ武蔵野市には美しいお庭やショップがあります。今年も3月にショッピングガーデンツアーを、5月にはオープンガーデンウィークを実施する予定です。バラの美しい季節、またまた歓声が上がることでしょう。

これらの企画の他に、今年は個人のお宅の庭のお手入れのお手伝いが出来ないかと考えています。

高齢で庭の手入れが無理になられた方から依頼があれば、そのお家に出向き、一緒に作業しましょうという提案です。庭の草花の手入れ・植え替え・草取り・水やり等を依頼主と共に作業するという方式です。まずはモデルケースとして会員の庭で試行してみたいと考えています。

美しい花壇作りということだけでなく、人と人とのつながりが生まれる場になると期待しています。

NPO 武蔵野ガーデンクラブ 加奈子



けやきの梅酒と夏ミカンのママレード秘話

けやきの子ども池のそばに梅の木と夏ミカンがあります。いつしかそれを使った手作りの梅酒とママレードはけやきの定番になりました。

何年か前までは梅の実がたくさん取れたのですが、だんだん収穫が減り昨年は400g。残念に思っていたら、つけた梅酒や、実を分けていただいて梅酒コミュニティが続いています。夏ミカンはお世話いらずで毎年たくさん実をつけます。さらにうちの夏ミカンと言って差し入れをいただきます。レシピが伝達されておいしいママレードになります。担当者がいるわけでもなく、時期が来ると木登り上手が実をもぎ、料理上手が加工して、わくわく出来上がりを待ちます。これらはイベントの反省会や集まりで欠かせないコミュニティグッズになっています。なんでもおもしろがるけやきの空気が生み出した恒例行事です。(N)



けやきに伝わる

ママレードのレシピは・・・

洗って4つわりにし皮と実に分け、皮は水につける。皮はできるだけ薄切りにして水につける。ざぶざぶ洗って2度水を取り換え2時間くらい水につける。それから・・・

おとっとこれ以上は秘伝のレシピなので・・・

詳しいレシピを知りたい方は、ぜひけやきコミセンの窓口で声を掛けてくださいね。(N)

～安全なまちのために～



コミセンでも自転車を利用する方が多く、ルールを守って安心なまちづくりは地域の課題になっています。チャリ研を実施している NPO 法人 自転車安全運転検定協会とのつながりが生まれました。

* * * * *

昨今では地域の「つながり」が希薄になったと言われていています。時代の流れとは言え、希薄な「つながり」を残念に思われている方々も少なくないでしょう。

そんな中、私たちは日本で初めての試みとなる検定制度を導入し、「地域の安全」と「地域の活性化」を掲げ自転車の交通安全講習「チャリ検」を実施しています。

「地域の安全」と「地域の活性化」というのは相互関係がないように見えますが、実はとても関係の深いところに存在します。人と人が「つながらない」限り、地域の活性化は起こり得ません。人が「つながる」には人の「思いやり」が必要となります。つまり、結局のところ「安全」も最後は「思いやり」が必要なのです。確かに交通ルールは存在しますので守る必要があります。しかし、ルールを守っているからといって「思いやり」がない行動を取れば事故になり兼ねません。

自転車の場合は交通ルールを知らないで走行している人も多いですから、「思いやり」を持って乗ることが実は最も重要です。より多くの地域の方々が参加しやすいようにイベント型にしたチャリ検を開催することで、人と人が「つながる」場を創出し、地域の絆を深めた先に地域の活性化とより安全な町づくりに貢献できればとの思いです。

これからも自転車のタイヤのように二重の「ご縁」「つながり」がありますように。

NPO 法人 自転車安全運転検定協会 代表理事 田中武一郎

<けやきコミセンリユースひろば> を始めました。

リユースとは再利用という環境用語です。

これは地域の皆さまに「譲りたいもの」「譲ってほしいもの」の情報を提供する掲示板で、生活用品を捨てる前や購入する前にぜひご活用いただきたいと思います。

☆掲示できるもの 日用品、家具、こども用品、介護用品、レジャー用品、家電製品など

☆価格 基本的には無料、上限 2,000 円

☆交渉の方法 掲示板を見た方と掲示した方が直接行います。コミセンは関与しません。

☆申込方法 備え付けの申込用紙か、ハガキで郵送または窓口を持参。

その他詳しいことは窓口にあるチラシをご覧ください。

*** けやきの窓口横の掲示板に掛けています**



第26回 どんど焼きとむかしあそび

テーマは「伝えよう、楽しもう、日本の文化」
1月11日(土)大野田小学校で開催しました。当日は寒波襲来の中でも不思議に暖かく晴天に恵まれ、例年にも増して楽しく実施することができました。



お汁粉の振る舞い・昔遊びマシュマロ焼きに加え盆踊り「一心会」による、勇壮な演奏と子供達の太鼓の見事なパチさばきに拍手が湧きました。地域の各団体の皆様、ご協力ありがとうございました。

実行委員長 出井

ぼっぼ隊親子ひろば「ひなまつり」2月28日(金)

市の子育てボランティア養成講座受講生の方たち「ぼっぼ隊」による親子ひろばが、けやきコミセンで開催されました。続々とかわいい子供さんを連れたママやパパやおばあちゃまが。大人32人・子ども36人・スタッフ9人 計77人が集まりました。かわいい子供さんの手形スタンプのお雛様を作り、2階ギャラリーのコミセンのお雛様とつるし飾りにうっとり。喫茶コーナーでコーヒーと雛あられでホッと一息。最後は歌と手遊び。盛りだくさんの一日でした。



子ども連れの皆さんの貴重なご意見をアンケートさせていただき、これからのコミセンの活動に役立てていきたいと思っています。

(N)

「ピンポンしましょ！」

2月16日(日)残雪が消えぬ寒い日、北コミセンでネットワーク事業「ピンポンしましょ」が行われた。参加チームは8コミセン。練習不足のけやきチームのメンバーは7名。応援団3名。結果よりも楽しもうと一致団結！強い相手に憤慨したり、笑ったり。終わってみれば7位の好成績？終了後けやきコミセンにて、Nさんの手作り料理で乾杯！！大いに盛り上がった一日でした。

(T)

* 今年度の文化企画の報告 *

アンサンブル・フェリーチェ コンサート

～歌は思い出とともに～ H25 10月13日(日)
女声コーラスグループ「アンサンブル・フェリーチェ」と「アルモニコ弦楽四重奏団」のコンサートが、武蔵野四中のプレイルーム行われました。一部ではクラシックの楽曲を中心に、二部では懐かしの昭和ソングの数々。



青い山脈や恋の季節などお馴染みの曲が演奏されると、青春時代にタイムスリップ。客席からハミングや手拍子などが・・・

音楽の力って素晴らしい。思い出を語り合ったり、昔を思い出したり、それぞれにあたたかい心と笑顔いっぱいの一ときでした。

(Y)



新春落語

1月26日(日)

恒例になりつつある「けやき新春落語会」第2回が開催されました。けやきでの落語会には5回目登場になる地元在住の三遊亭橋也さん。常連さんと言える方もでき、和やかな笑いのひとときを楽しみました。

(T)

わいわいスチールバンド 2月8日(土)

45年ぶりの大雪の中大野田小学校けやきホールにてスチールパンのコンサートを開催しました。12名の出演者のリハーサルの間もそとは猛吹雪。誰も来てくれないかも・・・と心配しましたが、ナント！会場は100名近い人々。スチールパンの心地よい音色に舞台の後ろで舞う雪も踊っているようでした。

足を運んでくださったお客様、出演者の方々、ご協力いただいた大野田小学校に感謝！感謝！です。

(Y)



けやきまちづくり局

103歳でコーヒー輸入販売経営

2月23日(日)



103歳で、コーヒー輸入販売店経営と現役登山家である安藤久蔵さんのことを耳にし、地域の人が元気をもらえるよう呼びました。

期待通り、姿勢のよさ顔の表情からして70~80歳位の方と変わりません。(この年代は息子だそうです)講演中、冗談を入れながら始終笑顔で生き生きとして素敵でした。

若さの秘訣の中で、精神的な面からは、何かを始めようと(やりたいこと)する時は何歳だからだめ、或いは何歳になってからという事では無く実行に移すこと、そして常に目標を持ち、継続している事の素晴らしさが伝わりました。

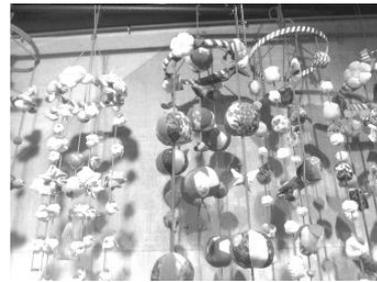
体力的なものは、毎日3時間歩いているそうです。健康面からは、食魚と野菜が中心の食事、それと発酵食品が体に良いそうです。1日2食、お酒も煙草も60歳からは一切無しだそうです。

長生きの秘訣はなかなか難しいことですね。

(けやき塾主催・93名の参加)



ひなまつり



2月23日~3月15日 おひな様とつるし飾りの展示

昭和一ケタ~十代のおひなさまなどをひな壇に飾り、華やかな手作りのつるし飾りを飾って多くの方々に見ていただきました。

3月2日はお抹茶でおもてなし

小さなお子さんからご高齢の方まで、笑顔あふれる一日でした。お雛様は ふんわりほっこり心を暖かくしてくれますね。

(アートくらぶ主催)



けやき茶社

第3土曜日・2時~4時

コミュニティルームにて
男のロマンを感じるカフェ
開店しています!!

サイホンコーヒー150円

中国茶200円

(毎月何がでてくるかお楽しみな
手作りスイーツ付き)

2013年度まちづくり局まとめの会

3月12日(水)1時30分~

スライドの活動報告やフラワーアレンジメント、
折り紙、いちご大福作りなどを行いました。
スライドは住民総会でも紹介いたします。

☆まちづくり局は、アートくらぶ・ぱそこん倶楽部・けやき茶社・よみきかせ紙ふうせん・エト研究会・けやき囲碁のつどい・ガーデナース・からだほぐしとお食事の会・風と歩こう・けやき塾・あそび隊などの12チームで活動しています!! 詳細は市報等でご確認ください。

平成26年度 住民総会のおしらせ

日時 4月19日(土) 13時30分～ けやきコミセンホール

* 「認知症を予防して元気にくらしましょう」

NPO法人武蔵野すこやか理事長 星田正氏お話

* けやきコミセン活動報告・会計報告・運営委員承認など

☆ 住民総会に参加した方は茶社のコーヒーをお飲みいただけます。

あなたの参加はまちづくりの第一歩 ご参加をお待ちしています。

第3回コミセンスタンプラリー

26年3月22日(土)～29日(土)

10時～19時

コミセンを訪ねて場所、活動等を知ってもらい地域の輪が広がるよう実施します。

★市内16コミセンの中で2ヶ所以上まわりスタンプをもらおうと参加賞がもらえます。

※ 更に今年は16コミセンを全部まわると達成シールがもらえるよ!!



＜運営委員のつぶやき＞

約1年前、とある勉強会で運営委員の方々に会い、「むさしのミニタウン」のお手伝いに誘われたことが、私がけやきコミセン(以下けやき)に関わったキッカケでした。また、そのお手伝いをしていた時に、運営委員の方に今度は総会に誘われたのがもとで、運営委員までやらせていただくことになりました。運営委員になって、窓口やイベントなどに関わらせていただきながら、いろいろな方と接する中で、住民がその場所の管理・運営を任せられ(しかも、自分のような市外の者も関われる)、アイデアをどんどん形にしていける仕組みに驚きました。(武蔵野市、すばらしい!)

そんな中で、個人的に一番驚いたのが…父親(岡山県出身)の子どもの頃を知っている方に出会えたこと。そんな事もあり、けやきにとっても縁を感じています。そんな事で、今年ももうすぐ「むさしのミニタウン」の開催を迎え、気付いたらけやきに関わってほぼ1年が経っていました。分からないことだらけで、本当に多くの方に助けられて過ごした1年でしたが、少しでもお役に立てるように頑張りますので今後ともよろしく願いいたします。〈K〉

第8回子どもがつくるまち むさしのミニタウン

26年4月2日(水) 10時～15時

雨天決行 (受付14時まで)

★☆☆子どものまちを一緒につくろう!! ☆

★

会場: けやきコミュニティセンター

対象: 小学新2年生～中学生

参加費: 100円(保険代含)

持ち物: マイ食器・マイカップ

※参加用紙はコミセンに置いてあります。

連絡先: 080-6809-5843

編集後記

今年度ニュースは『つながる』をテーマに4回発行しました。話し合い、取材をし、改めて沢山の方々とのつながりを感じました。これからも、もっともつつながりを作って、素敵な地域にしていきたいですね!

けやきコミュニティ協議会

武蔵野市吉祥寺北町5-6-19

Tel & Fax 0422-54-8719

ホームページ <http://keyaki-c.com/>

開館時間 9:30～21:30 水曜休館

★AED/防災無線を設置しています★